

備前市事務事業評価シート

(平成24年度事業)

事業の概要		根拠法令・例規等	
事業開始年度	平成17年度(昭和38年度)	水道法	
総合計画	大項目 基本目標 01 安全で快適に暮らせるまちづくり	問 担当課(室)	水道課
	中項目 基本施策 01 生活しやすいまちづくり	合 職・氏名	施設係長 岡崎英二
小項目 施策	08 水資源開発と水利用	電 話	0869-66-9794
事務事業名	01 水源管理事業	このシート作成に要した時間 2.0 時間	

事業の目的	
対象(誰・何に対して)	市内の上水道利用者
目的(何のために)	安全でおいしい水を常に安定供給できるよう、水資源の確保と水源施設の維持管理を行う。
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	取水、浄水、送水施設等を適切に管理し、効率的な送水を行うことによって維持管理コストを低減する。

事業の実績			
細事業名	事業の説明	優先度	
水源施設維持管理事業	常に安定した安全な飲料水を供給するために、取水・浄水・送水施設の効率的な維持管理を行う	◎	
水源保護審議会運営業務	水質を保護するとともに、きれいな水を市民が享受する権利を守るため審議会を開催する	○	
岡山県広域水道企業団運営経費等負担金	岡山県広域水道企業団運営負担金	○	
目的を達成するため実施した事業	吉井川坂根堰管理負担金 吉井川坂根堰利水者協議会への会費	○	
	吉井川坂根堰利水者協議会会費 吉井川坂根堰利水者協議会への会費	○	
	吉井川下流水利用連絡協議会会費 吉井川下流水利用連絡協議会への会費	○	
	八塔寺川ダム管理費等負担金 八塔寺川ダム管理費負担金	○	

事業費等		単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
決算額	事業費	千円	65,866	68,316	72,493
	必要人員	人	1.44人	1.17人	1.51人
	事業費	千円	13,287	11,350	14,765
財源	事業費	千円	79,153	79,666	87,258
	国庫支出金				
	受益者負担		79,153	79,666	87,258
	繰入金				
一般財源	市				
	その他()				
一般財源					
受益者負担比率	%		100.0%	100.0%	100.0%

結果指標名		単位	平成22年度実績	平成23年度実績	平成24年度実績
結果指標	結果指標量		水1mに対する動力費(坂根・長船・吉永水源地)		
	対前年比	%	6,285,473	6,315,069	6,281,141
	活動コスト	円	44,074,824	48,333,412	50,380,066
	単位当たりコスト		7	8	8

事業の成果		年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度目標値
成果指標名	電力(1kw)に対する送水量(m ³)	目標値(A)	1.91	1.91	1.91	1.8
	(坂根・長船・吉永水源地)	実績値(B)	1.92	1.88	1.87	到達目標値
	達成率(B/A)		100.52%	98.43%	97.91%	1.8
成果指標設定の考え方・式や説明						
坂根・長船・吉永水源地の取水・浄水・送水設備を効率的に運転し送水に係る動力費の削減を行う。(送水量/電力量)						

事務事業の評価		該当する項目を□から■へ < ■ ← 「コピー」して「貼り付け」してください >		Check
妥当性の評価	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市が実施するよう法令で義務づけられている <input type="checkbox"/> 法令で義務づけられていないが、実施しなければ大半の市民の日常生活に支障をきたす <input type="checkbox"/> 現在市が実施しているが、実施しなくても市民の日常生活に支障をきたさない <input type="checkbox"/> 事業の内容が一部の受益者に偏っている <input type="checkbox"/> 対象者は限定的であるが社会的弱者等を対象としている <input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的・意図する成果は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化してきている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 厳しい財政状況であるが、実施する必要がある	<input type="checkbox"/> 単当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている	妥当性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	市民ニーズ	<input type="checkbox"/> 市民・団体等から要望・要請が強い		A
効率性の評価	コスト	<input type="checkbox"/> 単当たりコストは前年度と比較して改善している <input type="checkbox"/> 実施方法(派遣・委託)を見直すことでコストを下げる余地がある <input type="checkbox"/> 事務の電子化や事務改善によりコストを下げる余地がある <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、下がる余地は小さい <input type="checkbox"/> 受益者負担率は適正である <input type="checkbox"/> 受益者負担率を見直す余地がある <input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある <input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善・研修に努めている		効率性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い
	市民参画度	<input checked="" type="checkbox"/> 成果指標の設定は適切である <input type="checkbox"/> 成果指標の到達目標値は達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は前年度と比較して向上している <input type="checkbox"/> 成果指標達成率は80%未満となっている <input type="checkbox"/> 現在の事業を継続しても成果指標の向上は期待できない <input type="checkbox"/> 法定事務・内部管理事務であり成果は求めにくい <input type="checkbox"/> 事業について積極的にHPや広報等で情報提供している <input type="checkbox"/> 事業にはNP0、ボランティア団体等が参画している		有効性評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い

進行年度(H25年度)の改革改善内容															
状況	<table border="1"> <tr> <th>拡充</th> <th>現状継続</th> <th>見直し</th> <th>縮小</th> <th>整理統合</th> <th>休止</th> <th>廃止・完了</th> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了		○					
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了									
	○														
説明	水道水源の確保は重要な課題であり、浄水場の維持管理と安全衛生管理に配慮しつつ、引続き効率的な運転管理につとめる必要がある。														

総合評価	
水質基準に適合した安全な水道水を市民に供給するためには、安定的な水源の確保が重用です。また、浄水施設を常に適切に維持管理し、施設の効率的な運転管理につとめている。	総合評価 A B C D E 高や普や低 いや通やい 高 低 い

平成26年度の方向性・取組目標															
方向性	<table border="1"> <tr> <th>拡充</th> <th>現状継続</th> <th>見直し</th> <th>縮小</th> <th>整理統合</th> <th>休止</th> <th>廃止・完了</th> </tr> <tr> <td></td> <td>○</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了		○					
拡充	現状継続	見直し	縮小	整理統合	休止	廃止・完了									
	○														
取組目標	水道水源の確保については重要な課題であり、浄水場の維持管理と安全衛生管理に配慮しつつ、引続き効率的な運転管理につとめる。														

事業の意図する成果とつながる成果指標を設定

事業の目的、対象、内容を考えながら妥当性を評価

事業費や受益者負担比率、単位当たりコストに留意しながら効率性を評価

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら